



平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月6日

上場取引所 東

上場会社名 クミアイ化学工業株式会社
 コード番号 4996 URL <http://www.kumiai-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 英助
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 吉村 巧

TEL 03-3822-5036

四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	30,502	8.7	2,529	6.9	3,197	8.4	2,217	5.1
24年10月期第2四半期	28,050	3.4	2,366	2.2	2,948	7.8	2,110	21.8

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 4,969百万円 (104.0%) 24年10月期第2四半期 2,436百万円 (25.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	27.91	—
24年10月期第2四半期	26.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第2四半期	67,469	47,720	66.6
24年10月期	58,576	43,315	69.7

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 44,912百万円 24年10月期 40,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	—	—	6.00	6.00
25年10月期	—	—	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	10.0	1,800	8.6	3,000	6.8	2,200	2.9	27.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期2Q	86,977,709 株	24年10月期	86,977,709 株
② 期末自己株式数	25年10月期2Q	7,559,485 株	24年10月期	7,552,659 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期2Q	79,421,233 株	24年10月期2Q	79,486,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による積極的な経済政策運営への期待感や日本銀行が量的・質的金融緩和策を導入したことなどから、企業や家計の景況感が改善されるなど、一般的に持ち直しの傾向を強めつつあります。

農業に関しましては、政府の産業競争力会議において大規模農家への農地集約や耕作放棄地の解消等、農業を成長分野に位置づけるための強化策が議論され、「攻めの農業政策の推進」について総理指示が出されるなど、TPPの交渉参加表明を契機に、農業に関する議論が高まりつつあります。

このような情勢のもと、当グループは、ブランド力や企業価値の向上を図るため、売上、利益の最大化を最重点として、国内・海外ともマーケティング戦略の構築を図るとともにその実践に努め、近年登録を取得した自社開発剤を中心に、市場における定着及びシェア拡大を図ってまいりました。

当グループの第2四半期連結累計期間における売上高は305億2百万円、前年同期比24億5千2百万円(8.7%)の増となりました。損益面につきましては、売上高が増加したことなどにより、営業利益は25億2千9百万円、前年同期比1億6千2百万円(6.9%)の増、経常利益は31億9千7百万円、前年同期比2億4千9百万円(8.4%)の増、四半期純利益は22億1千7百万円、前年同期比1億7百万円(5.1%)の増となりました。

セグメントの概況につきましては以下の通りです。

セグメント	平成25年10月期 第2四半期		平成24年10月期 第2四半期		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
化学品	28,468	93.3	25,963	92.6	2,504	9.6
貸貸	111	0.4	149	0.5	△38	△25.3
その他	1,923	6.3	1,938	6.9	△15	△0.8
計	30,502	100.0	28,050	100.0	2,452	8.7

① 化学品セグメント

国内販売部門の農耕地分野では、水稲用除草剤については「ピリミスルファン剤」、「トップガン剤」、「ウルフ剤」を中心にシェアアップに努め前年同期の実績を上回りました。水稲用箱処理剤については、「イソチアニル剤」が継続して伸張しました。園芸用では、新規殺菌剤「ファンタジスタ」、「ファンベル」が好調に推移しました。非農耕地分野では、ゴルフ場向け薬剤の販売や受託加工が前年同期を上回りました。

海外販売部門におきましては、棉用除草剤「ステイプル」は作付面積減少の影響で前年同期を下回ったものの、直播水稲用除草剤「ノミニー」は前年同期並みの実績を確保し、「ピロキサスルホン剤」が登録取得国の増加や適用作物の拡大により販売を伸ばしたことなどから、前年同期を上回りました。

上記の結果、化学品セグメントの売上高は284億6千8百万円、前年同期比25億4百万円(9.6%)の増、営業利益は25億3千6百万円、前年同期比2億7百万円(8.9%)の増となりました。

② 賃貸セグメント

賃貸セグメントは、前連結会計年度末に静岡県磐田市の賃貸物件が解約になったことが影響し、売上高は1億1千1百万円(セグメント間の内部売上を含めた売上高は2億5百万円)、前年同期比3千8百万円(25.3%)の減、営業利益は1億3千万円、前年同期比1千2百万円(8.7%)の減となりました。

③ その他

流通事業、印刷事業、情報サービス事業及び環境中の化学物質等計量事業などで構成されるその他は、各分野での積極的な営業活動・顧客獲得活動に取組みましたが、印刷事業や情報サービス事業での売上減少が影響し、売上高は19億2千3百万円、前年同期比1千5百万円(0.8%)の減となり、営業利益は1億5千3百万円、前年同期比5千2百万円(25.5%)の減となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は674億6千9百万円で、前連結会計年度末に比べ88億9千3百万円の増となりました。これは主に受取手形及び売掛金ならびに投資有価証券が増加したことによるものです。

負債は197億5千万円で、前連結会計年度末に比べ44億8千9百万円の増となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金が増加したことによるものです。

純資産は477億2千万円、自己資本比率は66.6%、1株当たり純資産は565円52銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期通期の連結業績予想は、平成24年10月期の決算発表時(平成24年12月19日)の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,639	4,754
受取手形及び売掛金	9,395	19,990
有価証券	35	35
商品及び製品	8,040	6,495
仕掛品	3,018	1,852
原材料及び貯蔵品	1,166	1,438
繰延税金資産	659	664
その他	392	152
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	30,343	35,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,680	3,892
機械装置及び運搬具（純額）	808	800
土地	6,281	6,291
建設仮勘定	200	26
その他（純額）	564	582
有形固定資産合計	11,532	11,591
無形固定資産		
投資その他の資産	291	272
投資有価証券	15,603	19,397
繰延税金資産	141	99
その他	666	733
投資その他の資産合計	16,410	20,229
固定資産合計	28,234	32,092
資産合計	58,576	67,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,452	9,141
短期借入金	6	1,200
未払金	1,715	685
未払法人税等	563	1,106
賞与引当金	523	432
その他	418	580
流動負債合計	11,677	13,144
固定負債		
長期借入金	—	1,800
繰延税金負債	1,054	2,435
退職給付引当金	1,753	1,683
役員退職慰労引当金	367	325
その他	410	363
固定負債合計	3,584	6,605
負債合計	15,261	19,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,534	4,534
資本剰余金	4,843	4,843
利益剰余金	31,735	33,473
自己株式	△1,553	△1,556
株主資本合計	39,560	41,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,218	4,653
為替換算調整勘定	△954	△1,035
その他の包括利益累計額合計	1,265	3,618
少数株主持分	2,491	2,807
純資産合計	43,315	47,720
負債純資産合計	58,576	67,469

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	28,050	30,502
売上原価	21,056	23,305
売上総利益	6,994	7,196
販売費及び一般管理費	4,628	4,668
営業利益	2,366	2,529
営業外収益		
受取利息	64	44
受取配当金	115	131
持分法による投資利益	426	446
為替差益	—	53
その他	58	44
営業外収益合計	663	718
営業外費用		
支払利息	1	4
売上割引	25	29
為替差損	39	—
その他	16	17
営業外費用合計	81	50
経常利益	2,948	3,197
特別利益		
投資有価証券売却益	87	264
企業結合における交換利益	—	80
受取補償金	277	—
特別利益合計	364	344
特別損失		
固定資産処分損	5	10
特別損失合計	5	10
税金等調整前四半期純利益	3,307	3,531
法人税等	1,072	1,187
少数株主損益調整前四半期純利益	2,235	2,343
少数株主利益	125	127
四半期純利益	2,110	2,217

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,235	2,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	420	2,536
為替換算調整勘定	△348	218
持分法適用会社に対する持分相当額	129	△128
その他の包括利益合計	201	2,625
四半期包括利益	2,436	4,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,424	4,674
少数株主に係る四半期包括利益	12	295

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)3
	化学品 (百万円)	賃貸 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	25,963	149	26,111	1,938	28,050	—	28,050
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	80	80	775	855	△855	—
計	25,963	229	26,192	2,713	28,905	△855	28,050
セグメント利益	2,329	142	2,471	206	2,677	△311	2,366

(注)1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種印刷物の製造販売事業、運送・倉庫事業、情報サービス事業、環境中の化学物質等計量事業などを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△311百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)3
	化学品 (百万円)	賃貸 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	28,468	111	28,579	1,923	30,502	—	30,502
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	94	94	791	885	△885	—
計	28,468	205	28,673	2,714	31,387	△885	30,502
セグメント利益	2,536	130	2,666	153	2,819	△291	2,529

(注)1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種印刷物の製造販売事業、運送・倉庫事業、情報サービス事業、環境中の化学物質等計量事業などを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△291百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。